

1. 教材 Heartening English Communication I (桐原書店)

2. 単元 Lesson7 Behind the Price Tag

3. 生徒観 (略)

4. 教材観 ファッション業界に関する講演内容について相対する意見を読み、アパレル産業が抱える問題点、特に安価に提供されるファッションの是非について考えさせる。単元の最後にアパレル産業の現状を理解し、自分の意見を明確にしたうえで意見が述べられるようにする。そのために視覚教材やアパレル産業に関する記事などを通して理解を深め、自分の意見を持ち、自分の言葉で説明できるようにしたい。

5. 指導観 生徒の発言を促し、生徒の考えを引き出したい。内容に関して説明させる際は、できるだけワンパターンにならないよう、同じ意味の違う単語や言い方なども思い出させながら説明させるようにしたい。

6. 単元の目標と評価規準

(1) 目標 現代のファッション業界に関する情報について、使用される語句や文、情報において多くの支援を活用して要点や詳細を捉えるとともに、その内容や言語材料を活用して情報や自分の考えなどを相手に伝えることができる。

(2) 評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> 現代のファッション業界の現状や抱える問題点に関して書かれた英文を読み取る技能を身につけている。 文章を読み取るために必要な文法(関係詞、分詞など)を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 安価に提供されるファッションの是非について自分の考えを述べるために、アパレル業界の現状や抱える問題点に関する英文を読み、概要や要点を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 安価に提供されるファッションの是非について自分の考えを述べるために、アパレル業界の現状や抱える問題点に関する題材を読み、概要や要点を捉えようとしている。
話すこと(発表)	<ul style="list-style-type: none"> ファッション業界の現状や問題点について相手に伝えたり、安価に提供されるファッションの是非に関し、自分の考えを述べたりするために必要な語彙や表現、音声等を理解している。 SDGsを踏まえた自分の考えを述べることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ファッション業界の現状や問題点について、読んだり聞いたりしたことをもとに、情報や考え、気持ちをまとめ相手に話して伝えている。 安価に提供されるファッションの是非に関し、SDGsを踏まえた自分の考えを話し伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ファッション業界の現状や問題点について、読んだり聞いたりしたことをもとに、情報や考え、気持ちをまとめ相手に話して伝えようとしている。 安価に提供されるファッションの是非に関し、SDGsを踏まえた自分の考えを話し伝えている。

7. 単元の指導と評価計画

時間	指導内容	知	思	態	備考
1	①単元の概要、目標を理解する。 ハンドアウトをもとに全パートを速読し、Lesson7 の概要を理解する。				
2	Part1 ①Listening ②語彙・表現 ③内容理解(生徒はハンドアウトをもとに予習。授業で確認。) ④文法(関係詞 who/so that~の使い方)				
3	Part1 ①音読練習 ②リテリング				
4	Part1 ①内容復習 ②リテリング復習				
5	Part2 ①Listening ②語彙・表現 ③内容理解(生徒はハンドアウトをもとに予習。授業で確認。) ④文法(分詞 leave O+C)				
6	Part2 ①音読練習 ②リテリング				
7(本時)	Part2 ①内容復習、②リテリング復習				
8	Part3 ①Listening ②語彙・表現 ③内容理解(生徒はハンドアウトをもとに予習。授業で確認。) ④文法(help+原型)⑤音読練習				
9	Part3 ①音読練習 ②リテリング				
10	Part3 ①内容復習、②リテリング復習				
11	Part4 ①Listening ②語彙・表現 ③内容理解(生徒はハンドアウトをもとに予習。授業で確認。) ④音読練習				
12	Part4 ①内容復習 ②リテリング				
13~14	①SDGsについて理解を深める。 ②安価なファッションに関する自分の意見についてスライド原稿作成。				
15	①発表、評価(グループ) ②教員は後日フィードバック	○	○	○	
後日	ペーパーテスト(知・思)、パフォーマンステスト(知・思・態)	○	○	○	

一斉に記録に残す評価はなし。ただし狙いに即して生徒の活動の状況を見届けて指導に生かす。

8. 本時の目標と評価規準

(1) 目標

- ①Part2 の内容に関する語彙、表現、音声等を理解することができる。
- ②Part2 の内容を理解し、伝える相手を意識してリテリングすることができる。

(2) 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・情報や考えを述べるために必要となる現代のファッション業界の現状や問題点に関する語彙や表現、音声等を理解している。	・Part2 の内容を理解し、バングラデシュの縫製工場の現状や抱える問題点に関する概要や要点を捉え、内容について相手に話し、伝えている。	・Part2 の内容を理解し、バングラデシュの縫製工場の現状や抱える問題点に関する概要や要点を捉え、内容について相手に話し、伝えようとしている。

9. 本時の展開(50分授業)

時間	指導過程	生徒の学習活動	教師の活動 及び指導上の留意点	ICT 機器の活用
5分	・Greeting ・Warming-Up	・あいさつ ・ペアワーク		
10分	・Part1、2の語彙復習	・語彙復習 ・ペアワーク	・質問をしながら語彙を復習し、定着するように留意。	・大型提示装置で指導者用デジタル教材のフラッシュカードを提示
20分	・Part2 の内容復習	・Part2 の内容復習 ・教師、ALT の質問に答えながら内容を復習する。	・リテリングに繋がるように、質問をしながら内容を復習し、生徒が思い出すように留意。	・大型提示装置でALT作成のスライドを提示
10分	・リテリング	・ペアワーク Part2 の内容に関してリテリングする。 ・発表	・接続詞や言い換え表現を使いながらリテリングするように留意。 ・生徒の様子をみながら単語ではなく文で話しているか、接続詞を使っているかなどを適宜確認しながら支援。	・大型提示装置でスライドを提示
5分	・まとめ ・次時の連絡	・本時活動の振り返り ・次回の内容に関して確認。	・本時の活動に関して次回の学習課題とのつながりを意識できるように留意。	

Performance Test

Lesson7 で学習した内容や情報をもとに、安価なシャツの購入に関する自分の意見を発表しましょう。

①Lesson7 で学習したバングラデッシュの縫製工場の現状に関する情報を盛り込みながら

自分の言葉で説明する。

②情報をもとに発表原稿やスライドなどの視覚的資料を作成する。

③上記の情報を踏まえたうえで「安価なシャツの購入をやめるべきか、続けるべきか」に関して

自分自身の意見を述べる。

2 学期期末 Performance Test Rubric

評価 観点	A	B	C
発表する態度 声の明瞭さ	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手と多くアイコンタクトを取りながら自信をもって発表できる。 発表する声が聞き手に常にはっきりと聞こえ、聞き取りやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手と時々アイコンタクトを取り発表できる。 発表する声が聞き手にほとんどはっきりと聞こえ、概ね聞き取りやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手とあまりアイコンタクトが取れず、原稿やスライドを見ながら話している。 発表する声が聞き手にところどころ聞き取れない箇所がある。
発表する内容	<ul style="list-style-type: none"> 内容を簡潔に分かりやすくまとめている。 Lesson7 で習った知識や情報を踏まえたうえで自分の意見を明確に述べている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容を簡潔にまとめている。 Lesson7 で習った知識や情報を踏まえたうえで自分の意見を述べている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容をまとめきれていない。 Lesson7 で習った知識や情報を十分に踏まえず自分の意見を述べている。
発表する内容の正確さ	<ul style="list-style-type: none"> 文法や熟語、語彙などにはほぼ間違いがなく、正確である。 	<ul style="list-style-type: none"> 文法や熟語、語彙などに少し間違いがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 文法や熟語、語彙などに多く間違いがある。